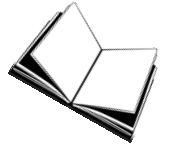


子ども読書支援センターニュース 第23号



2017.6.30

山梨県子ども読書支援センター

本誌は、県民の皆様には山梨県子ども読書支援センターのことをより深く知っていただくため、当センターの事業や活動内容について情報発信するものです。

>> 「こどもの読書週間記念イベント2017」を開催しました。

山梨県立図書館では、平成29年4月22日（土）から5月12日（金）まで「こどもの読書週間記念イベント2017」を開催しました。子どもたちに本のすばらしさや読書の楽しさを伝えると共に、保護者をはじめとする大人にも子どもの本に対する理解や関心を深めてもらうために「子ども読書の日」（4月23日）と「こどもの読書週間」（4月23日～5月12日）に合わせ、毎年開催しているものです。期間中には、「こどもにすすめたい本2017」の展示と、その本を使ったおはなし会を行いました。



▲展示の様子

「こどもにすすめたい本2017」は昨年出版された本の中から、県内の図書館員がおすすめの本110冊を「幼児」「小学校低学年」「小学校中学年」「小学校高学年」「中学生・高校生」の年齢に合わせて選び、冊子にしたものです。今年は、展示コーナーの横に貸出用の棚も設け、展示期間中も借りて行かれるようにしました。早速本を選び、多くの方にご利用いただきました。

また土曜日・日曜日・祝日に行っているとこととおはなし会を、期間中は「こどもにすすめたい本バージョン」として実施しました。

『ペンぎんたいそう』や『パンダなりきりたいそう』では、絵本の主人公たちの真似をして一緒に体を動かす子どもたちもいて、親子で楽しまれました。

イベントは終了しましたが、冊子は児童コーナーで配布しており、当館ホームページからもご覧頂けます。家庭や保育園等での読み聞かせの本を探されている方はもちろん、学校図書館の選書や授業で使う本をお探しの先生方にもぜひ参考にして頂きたいと思います。

■ 「こどもにすすめたい本2017」

https://www.lib.pref.yamanashi.jp/hakkou/h_kodomo/2017.html



▲貸出用図書の様子



>>「絵本の世界へ おはなし会で使えるブックリスト 0～2歳児編」を発行しました。



子どもの読書活動の実践に役立つガイドブック「絵本の世界へ おはなし会で使えるブックリスト 0～2歳児編」を発行しました。

赤ちゃんに読み聞かせやおはなし会をやってみたいと考えている方に向けてのガイドブックです。赤ちゃんとの絵本についての基礎知識から、読み聞かせの基本、おはなし会の進め方やQ&A、おすすめの絵本、赤ちゃんと一緒に楽しめるわらべうたなどを紹介しています。

赤ちゃんにとって絵本との出会いは言葉や心を育む大切なものです。また、読む側の大人にとっても、赤ちゃんの笑顔や成長を見られるのは大きな喜びです。この冊子を参考にぜひチャレンジしてみてください。

冊子は、平成25年度に作成した「読み聞かせ－実践のコツ&絵本の選び方－」（図書館や幼稚園、小学校向け）とともに児童資料コーナーで配布しています。ホームページからもご覧いただけますので、ぜひご活用ください。

■「絵本の世界へ おはなし会で使えるブックリスト 0～2歳児編」

http://www.lib.pref.yamanashi.jp/kodomo_shien/ehonnosekaihe0-2.pdf

■「読み聞かせ－実践のコツ&絵本の選び方－」

http://www.lib.pref.yamanashi.jp/H25guide_yomikikase.pdf

>>第1回子どもの読書オープンカレッジを開催しました。

平成29年5月25日（木）に、「子どもに読書の喜びを～子どもたちは本が好き！～」と題して、NPO法人山梨子ども図書館理事長の齊藤順子氏を講師に迎え、講座を実施しました。図書館司書や小中学校の学校司書、ボランティアなど、子どもの読書に関心を持つ48名の方の参加がありました。

保育の現場や子育てなど、講師が子どもに長年接してきた経験をもとに、子どもと読書の関わりについてお話いただきました。子どもたちが良い本と出会うには、大人の手助けが必要であり、本が好きという気持ちを育てるには、大人がおもしろい本を読んであげることが大切であるとのことでした。また、質の良い本の条件や、子どもが良い文学に出会う事で経験することや身につけられる力などのお話もありました。実際に本の題名を挙げながら、それに対する子どもの反応も紹介され、読書の持つ力を再確認しました。

参加者からは、「先生の経験を交えたお話で、とても勉強になった。子どもたちに本を手渡すことの責任や、やりがいを改めて感じる事ができた。」
「本の大切さを改めて学ぶ事ができた。小さい子どもがいるので、今後も良い本をたくさん読み聞かせたり、触れさせたりしていきたいと思った。」などの感想が寄せられました。

第2回目は7月20日（木）に、実践女子大学教授の塚原博氏を講師に「科学あそび～子どもと科学の本を結びつける～」の開催を予定しております。ぜひご参加ください。



▲講座の様子